



JASDAQ

平成 23 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社コックス
代表者名 代表取締役社長 池内 清和
(JASDAQ・コード9876)
問合せ先
常務取締役経営管理統括部長 高野 秀明
TEL03(5821)6070

「東北地方太平洋沖地震」による影響について

平成 23 年 3 月 11 日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」において被災された皆さまに、哀悼の意と心からのお見舞いを申し上げます。

この地震による当社への影響について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 被害の状況について

(1) 人的被害の状況について

現在、当社が確認できている情報からは、お客様および従業員等の人的被害はございません。

(2) 店舗の状況等について

イオングループでは、全国に展開する自社物流網ならびに独自の商品調達ルートを活用し、救援物資を始めとする生活必需品を優先的に被災地域へ輸送する体制を構築しております。この度の東北地方太平洋沖地震では被災地域を優先しつつ、全国のお客さまの生活のためのインフラとしての役割を果たすべく取り組んでおります。

また、当社が東北エリア（青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県）で展開する店舗のうち、当初被害を受けた店舗も復旧に努め、現在、SC が営業している店舗につきましては、営業を再開しております。尚、東北・関東エリアにおける営業店舗の詳細につきましては、当社ウェブサイト (<http://www.ciqueto.com/>) をご参照ください。

2. 節電への取り組みについて

東北地方・関東甲信越での電力不足への協力として、当社店舗においては、電力使用を抑制するため、施設の安全及び店舗営業上不要なものは全て節電しております。

また、東北・関東エリアで実施されている計画停電については、原則各店舗とも営業継続を前提に各ディベロッパーと協議の上、対応を図っております。

その他、本社においても、空調を使用しない、午後 4 時までは原則照明を使用しない、業務に支障を来さない範囲で OA 機器の使用を控える等、出来る限りの節電に取り組んでおります。

3. 業績への影響について

今回の地震による業績への影響については、現在調査中であり、開示すべき重大な影響が見込まれる場合には速やかにお知らせいたします。

以上